



# 鶴 鳴

学校教育目標 「誇り高く」 今も昔もこれら

令和8年度 鶴舞小学校 学校報

第1号 令和8年4月9日 校長

## 「誇り高く」歩む一年に

～自分づくり 学びづくり 仲間づくり～

学校にさわやかなあいさつが響き渡っています。いよいよ新生鶴舞小学校として令和8年度が始まりました。今年度の児童数は494名、22学級でのスタートとなります。14日（火）には75名の1年生が仲間入りをします。まずは、子どもたち全員が健康で、安全に学校生活を送ることができるよう53名の教職員が、「チーム鶴舞」で子どもたちを支えていきたいと考えております。

さて、今年度の学校経営の重点は、「自分づくり 学びづくり 仲間づくり」です。記念すべき開校の年。新しい仲間との出会いを大切に、子どもたちが安心して学び、自分らしさを発揮できる学校づくりを目指します。互いに関わり合いながら絆を深め、共に学び合う中で、豊かな人間関係を築いていってほしいと願っています。そのために、私たち教職員は、子どもたちが「自分の居場所」を感じられるよう温かく支え、個性を尊重した教育を推進します。学校に関わるすべての方々との連携を通して、子どもたちが健やかに成長できる環境を整え、笑顔あふれる学校を目指して邁進していきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### <令和8年度職員>

※名前の掲載はいたしません。ご理解願います。

担当	氏名	転入・採用	担当	氏名	転入・採用
校長		尾崎小学校	5竹		尾崎小学校
教頭		鶴舞小学校	5梅(主)		鶴舞小学校
主任主査		鶴舞小学校	6松		鶴舞小学校
養護教諭		鶴舞小学校	6竹(主)		尾崎小学校
栄養教諭		尾崎小学校	6年専科		新山小学校
教務主任		鶴舞小学校	ALT		本荘南中と兼務
研究主任		子吉小学校	生活サポート		新山小学校
桐1		鶴舞小学校	生活サポート		岩城小学校
桐2		岩谷小学校	生活サポート		西目小学校
		鶴舞小学校	生活サポート		子吉小学校
藤(主)		鶴舞小学校	生活サポート		新採用
桂		岩谷小学校	生活サポート		大内小学校
栴		鶴舞小学校	生活サポート		鳥海小学校
1松(主)		尾崎小学校	学校司書		鶴舞小学校
1竹		鶴舞小学校	校務員		尾崎小学校
1梅		鶴舞小学校	校務員		鶴舞小学校
2松(主)		鳥海小学校	校務員		尾崎小学校
2竹		訶拉瀨城南小学校	校務員		尾崎小学校
2梅		尾崎小学校	調理員		尾崎小学校
3松(主)		鶴舞小学校	調理員		尾崎小学校
3竹		新採用	調理員		尾崎小学校
3梅		尾崎小学校	調理員		尾崎小学校
4松		新採用	調理員		子吉小学校
4竹		尾崎小学校	調理員		小友小学校
4梅(主)		鶴舞小学校	学校サポーター		尾崎小学校
5松		鶴舞小学校	初任研後補充		鶴舞小学校

※ \*\*教諭は、育児休暇中です。

どうぞよろしく願います

## 始業式

## ～校長の話より一部抜粋～

みなさんに大切にしてほしいことを3つ話します。

一つ目は「自分づくり」です。いろいろな事に挑戦するということです。挑戦した分だけみなさんは少しずつ強く、やさしくなります。

二つ目は「学びづくり」です。学校での勉強は、自分の力を大きくする大切な時間です。一生懸命に取り組み、わかった！できた！をたくさん集めてください。

三つ目は「仲間づくり」です。学校にはたくさんの友達がいます。一人一人、考え方や得意なことは違います。だからこそ、相手の気持ちを考え、友達を大切にすることがとても大事です。「ありがとう」「だいじょうぶ？」そんな言葉があたたかい学校をつくれます。今年一年、様々なことに挑戦し、一生懸命に学び、友達を大切にする、そんなすてきな毎日をみんなで作っていきましょう。

## 令和8年度鶴舞小学校基本情報

本日、「鶴舞小学校の基本情報」を新たに配布しました。保護者の皆様におかれましては、今までの進め方と違うこともあり、最初は戸惑うこともあるかと思いますが、鶴舞小・尾崎小のそれぞれのよさを生かした学校経営に努めてまいりますのでご理解ください。安全に関する項目については、学校でも指導しますが、お子さんと一緒に各ご家庭でも確認してください。

## お知らせ・お願い

### ○駐車場について

本校は市街地に位置するため、学校への送迎の際は徒歩通学の児童の安全を確保すること、地域の方々の通行の妨げになることを考慮し、校門前の駐停車はご遠慮くださいますようお願いいたします。このことは、警察からの指導もいただいております。車で送迎される場合は、体育館前をご利用ください。

### ○令和8年度鶴舞小学校教育課程について

今般、文部科学省から、授業実施予定時数が標準時数を大幅に上回る学校について、授業時数の見直しを前提に点検を行うことが求められている所です。本校でも、授業日数や学校行事等、欠課の時数から、国が定める「標準授業時数」に基づき、教育課程の編成の見直しを行いました。その結果、これまでの授業時数に余剰があることが明らかになりました。そこで、今年度は、総授業時数が国で定められている標準授業時数となるように時間割を運用し、子どもたちの学びの質を高めると共に、無理のない学校生活を送ることができるよういたします。

### 見直しのねらい

- 子どもたちが落ち着いて学習に取り組めるようにする
- 過度な詰め込みを避け、学びの余白やゆとりある時間を確保する
- 教師も授業準備や子ども理解にしっかり時間を使えるようにし、教育の質を高める

今回の見直しは、単なる「授業時間を減らす」ことを目的としたものではなく、子どもたちの学びをより豊かにし、確かな学力・豊かな心を育むための改善です。基本的な学年の時間割は「学校の基本情報」に示しましたのでご確認ください。保護者の皆様には引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### ○安全な登下校について

開校に伴い、これまでとは登下校の道が変わった児童も多くいます。今朝の登校の様子を見ておりますと、交通量の多い道路、見通しの悪い場所など、安全面で心配される点もあります。

つきましては、ご家庭でも今一度、以下の点についてお子様と確認をお願いいたします。

- ・おうちの方と確認した通学路を通ること
- ・飛び出しをせず、横断歩道や信号を守る
- ・ふざけたり、友達と広がって歩いたりしないこと
- ・「自分の命を守る行動」を自分で考えること

学校でも引き続き安全指導を行っていきます。登下校の安全は学校と家庭、地域が共に行っていくことが大切です。ご家庭での声かけや見守りに協力いただき、毎日安心して学校生活を送れるよう、よろしくお願い申し上げます。